

令和6年度第1回さぬき市総合教育会議議事録

1 開催日時	令和6年5月22日(水) 開 会 9時00分 閉 会 11時20分		
2 場 所	寒川第2庁舎203会議室		
3 出席者	市長	大山 茂樹	
	教育委員会	教育長	和田 浩二
		委員	檜原 秀樹
			得丸 慶子
			多田 俊
			西尾 由香
	事務局	教育部長	佐藤 美由紀
		教育総務課長	細川 史朗
		学校教育課長	高西 恵
		生涯学習課長	大生 直樹
幼保こども園課長		酒井 有紀	
人権推進課 課長補佐		川田 恭子	
教育総務課 課長補佐		多田 端子(会議録調製者)	
その他説明等のため出席した者	なし		
4 会議に付した協議・調整事項	<p>(1) 学校給食共同調理場の施設整備について</p> <p>(2) 学校給食費の減免等について</p> <p>(3) その他</p>		
5 特記事項	傍聴人 2名		
6 会議内容	<p><b>開 会</b></p> <p><b>教育総務課長</b>      ただ今から、令和6年度第1回さぬき市総合教育会議を開会します。この会議は原則公開とされております。傍聴者については、さぬき市ケーブルネットワークの取材関係者を含めて2名となっておりますので御報告いたします。 なお、議事録を会議後に公表することを申し添えいたします。 それでは、開会にあたりまして、市長から御挨拶を申し上げます。</p> <p><b>市長</b>                      (挨拶)</p> <p><b>教育総務課長</b>          続きまして、教育長から御挨拶を申し上げます。</p> <p><b>教育長</b>                      (挨拶)</p>		

協議・調整事項	
教育総務課長	<p>それでは、協議・調整事項に入ります。</p> <p>ここからの議事進行については、さぬき市総合教育会議運営規程に基づきまして、市長にお願いします。</p>
市長	<p>それでは、議題に入ります。</p> <p>(1) 学校給食共同調理場の施設整備について、資料に基づき、事務局から説明をお願いします。</p>
学校教育課長	(「資料1 調理場施設整備の事業概要」について説明した。)
市長	<p>学校給食共同調理場の施設整備の概要について、主に現在の状況と今後のスケジュールについて、説明をしていただきました。</p> <p>御質問等がありますか。</p>
市長	<p>それでは、先に(2) 学校給食費の減免等について、事務局から説明をした後で、まとめて御意見等を賜りたいと思います。</p> <p>子どもの数が減っている中で、学校給食におけるソフト面の充実の一つとして、学校給食費についても考えていく必要があります。他の自治体では、給食費を恒久的に無料としているところもあるようですが、他市町の状況も含めて、説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>(「資料2 さぬき市の学校給食費」について説明した。)</p> <p>(「資料3 学校給食費の県内他市町の状況」について説明した。)</p>
市長	<p>学校給食費については、食材の高騰や人件費等の影響によって、1食当たりの単価は上がっていますが、さぬき市では、今の単価は据え置きし、価格上昇分は公費で賄い、さらに、従来の単価の半分の価格を公費で支援しています。</p> <p>事務局から説明があったように、各市町で様々な取組をしているようです。給食費を無料としているところや、給食費の単価を上げ、その上昇分は公費で賄っているところなど、各市町まちまちです。</p> <p>なお、幼稚園については、さぬき市独自では、減免等は実施していませんが、国や県が一部負担するなどの措置が取られており、仕組みが異なりますので、今日は、小・中学校の給食費に限って話を進めていきたいと思います。</p>
市長	<p>それでは、学校給食共同調理場の施設整備について、学校給食費の減免等について、委員の皆さんから御意見をお伺いしたいと思います。</p>
教育委員	<p>給食費についてですが、昨今の社会事情から考えると値上げをするのが当然の中、それを据え置いて、さらに経費を半分支援しているさぬき市の取組は、素晴らしいと思います。</p>
市長	<p>保育所は、自園調理をしています。幼稚園、小・中学校は、共同調理場です。そういった運営方法については、どう思われますか。</p>
教育委員	<p>食育の観点から考えると、自校給食はメリットが多いです。朝早い時間から、献立の実物をみることができ、そこで働いている人の苦労などを直接見ることができるのは、大きなメリットです。ただ、自校給食と</p>

	<p>なると経費がかかります。</p> <p>さぬき市の共同調理場でも作業の様子を見学できますし、学校の要望にもできる限り対応してくれていますので、その点は、問題ないと認識しています。</p>
市長	<p>綾川町の小・中学校では「お弁当の日」を設けて、子どもたちが自分でお弁当を作っているようです。そうすることで、食材への感謝、給食を作ってくれている人への感謝の心を育てています。</p> <p>かつては、志度町もお弁当だったようですが、お弁当と給食について、どう思われますか。</p>
教育委員	<p>子ども達にお弁当を作って10年になります。子どもにとっては、お弁当はありがたいと思います。給食とは違って、母や父、あるいは自分が作るものを食べることに、すばらしい食育だと思います。一方で、給食は、みんなが同じものを食べることに、大きなメリットがあるように思います。両方ともに、良い面があります。</p>
教育委員	<p>新しい調理場の建設予定地は、私の地元で、自宅から歩いてすぐのところですよ。先日行われました地元の説明会にも出席させていただきました。地元の方が30人ぐらい来られており、たくさんの質問や意見が出されていました。</p> <p>やはり、新しいものができることに対して、周辺住民は、不安のようです。その中でも、一番は配送の問題です。トラックの通行が危ないのではないかと。確かに、新しい調理場の西側には富田保育所があります。建設予定地周辺は、小学校や中学校の通学路でもあります。</p> <p>保育所の送迎の車が多い時間に、大きなトラックが対向してくるのではないかと心配の声が多くあがっていましたが、道路の拡幅で解消するとの回答でしたので、安心しています。</p> <p>PFIという手法での建設、運営とのことですが、「給食の質が落ちないようにしてほしい。」という意見を提出したところ、「市がチェックする体制を構築する。」というお答えをいただきました。また、新しい調理場は、災害時の炊き出しができる、アレルギー対応が可能である、本当に期待しています。</p> <p>また、給食費についてですが、給食は安い単価でおいしいものを作ってくれています。給食はおいしいという意見をよく聞きます。物価高騰の折に、単価を上げずに、上がった分は市が負担するということは、立派な子育て支援策であると思います。</p>
教育委員	<p>新しい調理場のアレルギー対応、災害時の対応は期待しています。</p> <p>しかし、維持管理をすべて事業者に委ねるということですが、どこまで委ねるのか、不安な部分もあります。</p> <p>また、来年の3月までに事業者が決まるのか、現在の社会情勢等を考えると心配です。</p>
教育委員	<p>給食費についてですが、限られた予算の中で、半額助成を実施してく</p>

	<p>れていることには、本当に感謝しています。</p> <p>ただ、そういった市の施策を地域の人知っているのでしょうか。もっともっとPRするべきだと思います。学校も、もっとPRしてはどうか。この施策は、さぬき市に住む大きなメリットの一つです。給食費減免の施策は、子育て世代を呼び込むきっかけになると思います。</p> <p>限られた財源の中で、給食費の半額助成は、ありがたいことです。ただ、地域間の格差が出ると思われまますので、本来は、国が統一してすべき施策であると私は考えます。</p> <p>また、お弁当についてですが、志度町の時に、お弁当だった時代があります。愛情のこもったお弁当ということで、子どもにとっては、良かったのかもしれませんが、保護者からは、負担が大きいという声があり、給食に変わりました。</p> <p>お弁当については、家庭によって経済的格差があるので、子ども達の間で格差が生まれてしまいます。給食は、みんなで同じものを食べるので、格差が生まれません。そういったメリットが給食にはあります。</p>
<b>教育長</b>	<p>現在の共同調理場はアレルギー対応をしていますが、新しい調理場は、アレルギー対応を実施する予定です。</p> <p>また、PFIという手法についてですが、当初、民間の人が調理して作る給食に対して、非常に不安でしたが、献立、食材、調理の方法等については、市の栄養教諭が関わるような方式をとりますので、安全性の高いものが提供できると考えています。</p> <p>また、運営面においても、事業者が倒産するようなことがあってはならないので、市がモニタリング、いわゆる監視をするという仕組みです。</p> <p>PFIという手法は、民間事業者のノウハウを生かしてもらうことができますので、より経済的に事業を進めて行けると思っています。</p> <p>給食費についてですが、今後、全国的に無料とする方向に進んでいくと思いますが、市町の財政力に左右され、地域間格差が生じることが懸念されます。子育て支援の観点からは、無料とするべきではありますが、教育委員会としても、不登校問題をはじめ、その他様々な課題を抱えています。お金をどこに使うか、教育委員会としても考える必要があると感じています。</p>
<b>市長</b>	<p>市の施策や財源については、全体のバランスを考える必要があります。高齢者、子ども、すべての世代にあれもこれも支援することは、難しいのが現状です。現在は、物価高騰や子育て世代への支援対策として、給食費の半額助成をしています。その財源については、議論しているところです。</p> <p>施設整備の事業者の選定については、どのような状況ですか。今年度中に選定できるのかという心配の声がありますが、どうですか。</p>
<b>教育部長</b>	<p>現在、施設整備及び運営PFI事業の実施方針及び要求水準書（案）をホームページで公表しています。想像していた以上に多くの事業者が</p>

	<p>説明会にも参加している状況です。アドバイザー業務を委託している事業者からは、規模が小さい割には、入札参加企業は多いのではないかとされています。</p>
市長	<p>業者の選定は、非常に難しい面があると考えています。市として慎重に選定する必要があります。</p> <p>また、アレルギー対応についてですが、市として、対応できる範囲を明確にし、保護者に説明する責任があると考えます。アレルギーは未知のものがあるので、100パーセント対応できるかという点、そうではないと思います。</p>
教育委員	<p>何が自分に対してアレルギーを起こすのか、分かっていない人もいます。給食センターも対応できるものとできないものがあるので、アレルギー対応の範囲を明確にすべきだと思います。</p>
市長	<p>自分がアレルギーであることを知らない人もいます。命に関わることで、ので、「できる事」と「できない事」を説明することが大事です。</p> <p>また、給食費の半額助成についてですが、国や県の動向を見ながら、持続可能な制度を構築するよう努めたいと考えています。半額助成であれば、長く続けられると思っています。</p>
市長	<p>続いて、その他に移らせていただきます。</p> <p>先日、人口戦略会議というところが、さぬき市が最終的に消滅する可能性がある自治体の一つに該当すると公表しました。これは、20代から30代の女性の数「若年女性人口」の将来推計から分析したものです。</p> <p>また、出生に関する指標の一つである合計特殊出生率は、香川県全体で1.5、さぬき市は、1.26で県下で一番低い数値であることが、国の厚生労働省から公表されました。</p> <p>さぬき市で、1年間に生まれた赤ちゃんは、一昨年は174人、昨年は158人、今年、現在までの出生数から推計すると150人を割るのではないかと思います。</p> <p>人口には、自然増減と社会増減があります。転入、転出が社会増減になるわけですが、この増減には、外国人も含まれます。さぬき市は、外国人の転入が転出より多いので、この影響で社会減は大きい数字になっていません。</p> <p>転入する外国人にどう対応すればよいのか。また、本市の子どもが少ないことに対して、市は、こうすべきではないかという御意見がありましたら、ぜひ、お願いしたいと思います。</p>
教育委員	<p>さぬき市が消滅する可能性のある市に該当したことは、特に気にはしていません。むしろ、市の活性化のために、子どもを産むというのは、時代遅れだと思います。さぬき市で生まれる子どもの数を気にするより今すべきことは、子育てしやすい街づくり、魅力ある街づくりに力を入れて、外から入ってくる人を増やすべきだと思います。</p>

<p><b>教育委員</b></p>	<p>子どもが、私の家の隣に住んでいて、孫が2人います。私の地元に住んでいる人は、だいたい子どもは2、3人いるように思います。ただ、外から入って来る人が少ないので、子育て世代の人は、減少しています。さぬき市は、子育て世代が転入してくる条件は、十分揃っていると思いますが、少ないのが現状です。教育環境、生活環境、特に買い物をしたり、遊んだりする場を考えると、どうしても、三木町や高松市と比較すると、さぬき市は魅力がないのでしょうか。</p> <p>住みやすいのに、その良さが分かってもらえないのは、PRの仕方の問題があるのか、あるいは、PRが劣っているのかなと思います。</p>
<p><b>教育委員</b></p>	<p>私は、子どもが3人いますが、そのうち1人だけ、さぬき市在住です。</p> <p>子どもたちが市外へ転出するのは、社会状況の変化も大きく影響していると思います。以前なら、三本松からでも高松へ通勤することは、当たり前でした。仕事が定時に終わっていたから通勤できていましたが、今は、遅くまで仕事をしていますので、通勤時間が長いと大変です。そういうことも関係しているのではないかと思います。もちろん、生活の便利さも影響しているとは思いますが。</p> <p>まずは、さぬき市で育った人がさぬき市に残るような取組が大事だと思います。次に、「さぬき市に住んだら得ることがあります。」ということであれば、みなさん、さぬき市を選ぶのではないかと思います。給食費の半額助成は、得することの一つで、この施策は、東讃地域ではリードしています。</p> <p>その他に、例えば、さぬき市に帰ってきたら、奨学金の返還の一部を支援するなどの施策も検討すればいいのではないのでしょうか。</p>
<p><b>市長</b></p>	<p>定住促進策の一つとして、奨学金の返還支援をしている自治体は、近年増えつつあります。ただ、そういった制度がさぬき市に住むという動機付けになるかどうか、不透明なこともあり、現在のところ、本市では、導入していない状況です。</p>
<p><b>教育委員</b></p>	<p>私は、子どもが3人いますが、一番上の子は、県外にいますので、さぬき市には、帰って来ないと思います。真ん中の子どもは、高松市に住んでいます。一番下の子は、今年で高校を卒業しますが、県内に勉強したいと思う学部のある大学がないので、県外に出たいと話しています。</p> <p>高松に住んでいると何でも近くにあります。さぬき市も、もっと環境が整えば、きっと住みたいまちになります。</p>
<p><b>教育委員</b></p>	<p>高松には、買い物をする場所や遊ぶ場所がたくさんあり、何をするにしても選択肢が多いと思います。一方、さぬき市は、買い物をするにしても、お店が少ないので、選択肢が少ないのが現状です。若者にとっての魅力の有無から考えると、さぬき市に住む人を増やすのは、難しいような気がします。</p> <p>ただ、「ふるさと」を思う気持ちを育てる「ふるさと教育」を推進することで、「ふるさと」を大事にする人間を作ることができます。ふる</p>

	<p>さとを大事にする子は、やがて、ふるさとに帰ってきます。</p> <p>地域の活性化やまちづくりを考える上で、今さぬき市に住んでいる子どもたちに、地域の伝統や地域を思う気持ちを育む教育が大事であると思います。</p>
<b>教育長</b>	<p>消滅自治体に該当していたことは、とても残念です。</p> <p>最近、色々な場所で挨拶をしています。その中で、「さぬき市に古墳はいくつあると思いますか。」という質問をみなさんにさせてもらっています。実は、さぬき市には、300もの古墳があります。香川県は、2300ぐらいなので、さぬき市はかなり多い方だと思います。古墳の数から推し量ると、昔はとても栄えていたであろうと予測できます。</p> <p>さぬき市は、自然環境に恵まれています。しかし、住んでいる子どもたちは、その良さを知っているのだろうか、と思う時があります。</p> <p>教育によって人口を増やすのは、難しいと思いますが、「子どもたちにさぬき市の良さを分かってもらう。」そういった教育をしていきたいと改めて思いました。</p>
<b>市長</b>	<p>人間にとっての幸せは何かについて考えたときに、利便性や経済的な富、そういったところに幸せを見出す人が多いように思います。そういった価値観が続く以上、地方が活性化することは難しいと思います。</p> <p>人間の本当の幸せについて、さぬき市の教育の中で子どもたちに教えてほしいと思います。</p>
<b>暫時休憩</b>	
<b>市長</b>	<p>再開します。</p> <p>引き続き御意見をお伺いしたいと思います。</p> <p>少子化対策として、保育所で全ての子どもを受け入れる、児童手当を増額する、そういった施策を行っていますが、結果をみると、大きな成果は得られていないように思います。子どもを育てるための支援も必要ですが、子どもを持つ前の支援も必要なのではないかと考えています。先ほどのご意見にもあったように、子どもを持ちたいと思える社会にすることが重要ではないでしょうか。そんな社会を作るために、教育という分野において何ができると思われますか？</p>
<b>教育委員</b>	<p>今の時代、子どもを産んでくださいというのは、言えない社会です。むしろ、「子どもがいる人もいない人も同じだよ。」と言う社会にしないといけません。</p> <p>私は、香川には、縁もゆかりもありませんが、子育てをする時期にちょうど、さぬき市に住んでいて良かったと思います。小学校、中学校で、しっかりと教育をしてもらって、塾にも通いました。他の市町なら同じような経験をさせてやれなかったかもしれません。</p> <p>みんなそれぞれ、時期によって住むところが違うのは、良いことだと思います。その中で、香川県やさぬき市を選んでもらえたらいいのでは</p>

	ないかと思えます。
<b>市長</b>	<p>まちおこしとして、他にはない景色や、その土地ならではの美味しい食べ物、そういったものをアピールしていきたいと思っています。</p> <p>また、教育の分野において、義務教育は9年ありますが、100年生きるとしてそのうちの9年、義務教育の間だけ、さぬき市へ来ていただいて、「いじめがない、不登校の子もいない、社会に出て困らない十分な教育を受けられる、そして楽しい9年間を送ることができる。どうぞさぬき市へ」そういった施策は考えられないでしょうか。</p>
<b>教育委員</b>	<p>今のお話、なるほどと思いました。今の時代、いじめや不登校をゼロにすることは、非常に難しいことです。ただ、そういった問題に対して真剣に向き合って、フォローしていく、そして、子どもたちは社会に出ていく、困っている保護者も受け入れて、仲間同士で助け合う、そういった学校づくりをして、PRしていけたら、素晴らしい取組だと思います。</p> <p>また、子育て世代の方のために、空き家をリノベーションして、安い家賃で借りていただくという試みと併せて取組ができればもっと良いのではないかと思います。</p>
<b>教育委員</b>	<p>先日教え子の同窓会がありました。その時、「先生、香川に残っている子結構おるよ。」と言っていました。どんな学年だったかなと思いついてみれば、友達同士、仲が良かった学年でした。子ども一人ひとりの関係性がうまくいけば、ふるさとの良さを実感することができる、そういう傾向にあるのではないかと思います。</p> <p>人の温かさに触れていない子が多い中、さぬき市の学校は、仲間の大切さ、ふるさとの大切さ、それが分かる子を育てる教育をしていけば良いと思います。遠い将来を考えると、持続可能なまちづくりにもつながるはずです。</p>
<b>教育委員</b>	<p>私は、子どもに、義務教育の9年間をさぬき市で過ごしたら、高校は市外に出なさいと言っています。色々な中学校から集まる高校が良いのではないかと思います。</p> <p>ただ、子ども達は、さぬき市の地元の小学校、中学校は楽しかった、と言っています。子どもたちは、郷土愛を持っています。</p> <p>一方で、子どもたちは、「ここで何ができるか。」ということに敏感です。これあるよね、これないよね、といった基準があります。</p> <p>さぬき市は、教育が素晴らしい、高校もある。これから選択肢がもっと増えていけば良いと思います。</p>
<b>教育委員</b>	<p>さぬき市の教育の良さをアピールして、9年間は、「さぬき市で義務教育を受けましょう。」という施策。とても良い考えだと思います。高松市は、大規模校が多いですが、さぬき市は、小規模な学校ばかりです。小規模校には、メリットがたくさんあります。例えば、子どもをのびのびと育てることができます。</p>

	<p>高校の時点で高松へ行った子は、高松に住む傾向にあります。これからできる統合高校が魅力的な高校になれば、さぬき市に残る子が多いのではないかと思います。</p> <p>高校を卒業したら、県外に出るのが大半で、就職したら、もどらない子が多い。でもそれは仕方がないと思います。</p> <p>さぬき市を出ても、さぬき市に愛着を持つ子どもを育てることが、教育の役割だと思います。</p>
<b>教育長</b>	<p>学校現場でできることを考えてみました。</p> <p>社会に出たときに大切なのは、コミュニケーション能力やホスピタリティーではないかと思います。コロナ禍、少子化、人口減少などで、地域との関わりが希薄となっている今、人と関わるコミュニケーション能力や人を想う気持ち、おもてなしの心などのホスピタリティーの大切さを改めて感じています。</p> <p>そういったことを重点的に学校現場で教育することが、長い目でみれば、さぬき市の活性化につながるのかなと思います。</p>
<b>市長</b>	<p>今日の会議で主に意見をお伺いしたのが、現在取り組んでいます調理場の建設と運営について、子育て支援策の一つとして取り組んでいる給食費の減免についてです。</p> <p>その他として、さぬき市が消滅可能性自治体として取り上げられたことについて、委員の皆さんのお考えをお伺いしました。</p> <p>人は、それぞれに役割があります。まずは、自分の役割を自覚して、その役割を果たすことが大事で、解決できない部分は、皆で協力して取り組んでいく必要があります。</p> <p>教育委員の皆さんには、これまで以上にその役割を果たすことを願いますとともに、私も、市内の子ども達やその保護者のために何ができるのか、色々な取組を検討してまいりたいと思います。本日はありがとうございました。</p>
<b>閉 会</b>	
<b>教育総務課長</b>	<p>以上をもちまして、令和6年度第1回さぬき市総合教育会議を閉会します。</p>